

大阪市版ネウボラ

すべての子育て家族にとって、安心して気軽に相談できる場をめざす

現状の課題

誰に・どこに相談したらいいのかな・・・？



妊娠

出産

子育て

支援

顔の見える関係
相談

母子健康手帳
交付時面接

新生児等
訪問

乳幼児健診
(3か月児・1歳6か月児・3歳児)

地区担当保健師との信頼関係の強化

- ・保健師の顔と名前を周知し 顔の見える関係づくり
- ・母子健康手帳に担当保健師名を明記
- ・妊婦面接の標準化 など

子育て家族支援の充実

- ・子育て家族にとって 相談しやすい環境づくり
- ・パパと子手帳に担当保健師名を明記
- ・両親教室の開催 など

地区担当保健師



専門機関につなぐ

子育て支援室

区保健福祉センター

子育てサークル

子ども・子育てプラザ

関係医療機関

など

専門機関につながる相談しやすい窓口を知って
もらうことで、安心して子育てができる